

卒業演習(日本史8)－Ⅰ

科目ナンバリング SEM-415
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

教科書をもとに発表・議論を行います。発表と議論のスキルは、皆さんが社会生活を営んでいくうえで、是非とも身につけておきたいスキルです。得手不得手はあるでしょうが、上手いかなくても大丈夫です。臆せずに頑張りましょう。今年度は日本近現代史の「人」に注目してみたいと思います。歴史は人の織り成すドラマです。人間性への関心は、我々が歴史研究を志す最も根源的な理由のはずです。そして時代背景や地域が変わろうとも、人間性は変わりません。そこには最も普遍的な歴史教訓があるはずです。

2. 授業の到達目標

- ①学生は、文献を読み、書かれた内容を理解できます。
- ②学生は、文献の内容を的確に要約し、発表資料を作成できます。
- ③学生は、口頭発表を行い、質疑応答に対処できます。

3. 成績評価の方法および基準

平常点100%

4. 教科書・参考文献

教科書

筒井清忠編 昭和史講義3 筑摩書房

筒井清忠編 昭和史講義【軍人篇】 筑摩書房

参考文献

適時提示します。

5. 準備学修の内容

事前に教科書を読み、自分なりの意見をまとめてください。発表者は報告用レジュメを作成してください。

6. その他履修上の注意事項

発表者以外にも積極的に議論に加わるのが求められます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 発表・ディスカッション
- 【第3回】 発表・ディスカッション
- 【第4回】 発表・ディスカッション
- 【第5回】 発表・ディスカッション
- 【第6回】 発表・ディスカッション
- 【第7回】 発表・ディスカッション
- 【第8回】 発表・ディスカッション
- 【第9回】 発表・ディスカッション
- 【第10回】 発表・ディスカッション
- 【第11回】 発表・ディスカッション
- 【第12回】 発表・ディスカッション
- 【第13回】 発表・ディスカッション
- 【第14回】 発表・ディスカッション
- 【第15回】 発表・ディスカッション